

# 中小企業の経営層啓発セミナーへの提案（C案）

－ 「**上手な後継体制の構築法**」を目的に開催 －

## 【セミナーの目的】

安心できる**後継体制を構築**できる、**事業承継のノウハウ**を、**ハーバード流のケーススタディ**により、確実に身につける。

## 【従来の中小企業の社長の課題例】

- (1) 今までのセミナーでは、その場では確かに納得はするのだが、“**明日自分がどうしたら後継者に引き継げるか？**”の実践的な知恵が身につかない。
- (2) 教えてもらったときは理解できるのだが、日々の仕事に流され**すぐに忘れてしまっ**て、**受講の意味が少**ない。
- (3) 以下の問題に、明日から対処できる方法を学びたい。
  - ① 事業自体がマンネリ化して、**日々忙しくて事業承継のための業務まで手が回らない**。
  - ② 今は何とかやっているが、生き残りのための**後継者育成**をどうしたら良いか分からない。
  - ③ 後継者を支えるべき**中間管理職が指示待ち族**だけで、いつまでたっても、自分が頑張るしかない。

## 【セミナーでの具体的な実施方策】

- (1) 欧米には無い、**ボトムアップ型**の、**日本の中小企業に適した事業承継法**の基本を学ぶ。
- (2) 社長のリーダーシップ不要の、**社員が自発的に後継体制を構築**してくれる**仕組み構築のノウハウ**を中心に講義を行う。
- (3) **ハーバード流ケーススタディ**による、「あなたならどうする？」の仮想体験コーナーでの共通の話題の**グループディスカッション**により、ご自分の頭で考えていただき、**確実にノウハウを身に付ける**。
- (4) 事業承継を成功させて、過去最高益をあげ続けている、**事例となる経営者にご登壇**いただき、自分の成功談、失敗談の実体験を話していただく。
- (5) 受講者がお互い経営者と従業員の役割となって、グループディスカッションで、**なぜ事業承継が出来ないか？**を指摘しあって、気づきを与える。
- (6) セミナー後のサービスである、**中部大学の無料経営相談**が活用できるようにする。